

広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 令和8年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を皆さんに知っていただくため、毎年5月に下半期分（前年度の10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、令和7年度下半期（令和7年10月1日から令和8年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と令和8年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。

財政の動向及び財政方針

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針2025」に基づく経済・財政一体改革の枠組みの下、社会保障分野における様々な改革の取組が行われています。

このような中、当広域連合では、令和7年度はレセプト点検をはじめ、医療費通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、歯科健康診査などの保健事業等に市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

令和8年度は、新しい保険料率の初年度に当たるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。被保険者数は引き続き増加傾向であることから、令和8年度特別会計当初予算額は、令和7年度に比べ4.1%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費の減額等により、令和8年度一般会計当初予算額は、令和7年度に比べ3.3%の減となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体と更なる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように健全な財政運営に努めます。

令和7年度下半期財政状況

～予算執行の状況と財産等の概要～

以下で説明する財政状況は、令和8年3月31日現在で記載しています。

1 令和7年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

令和8年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

●一般会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

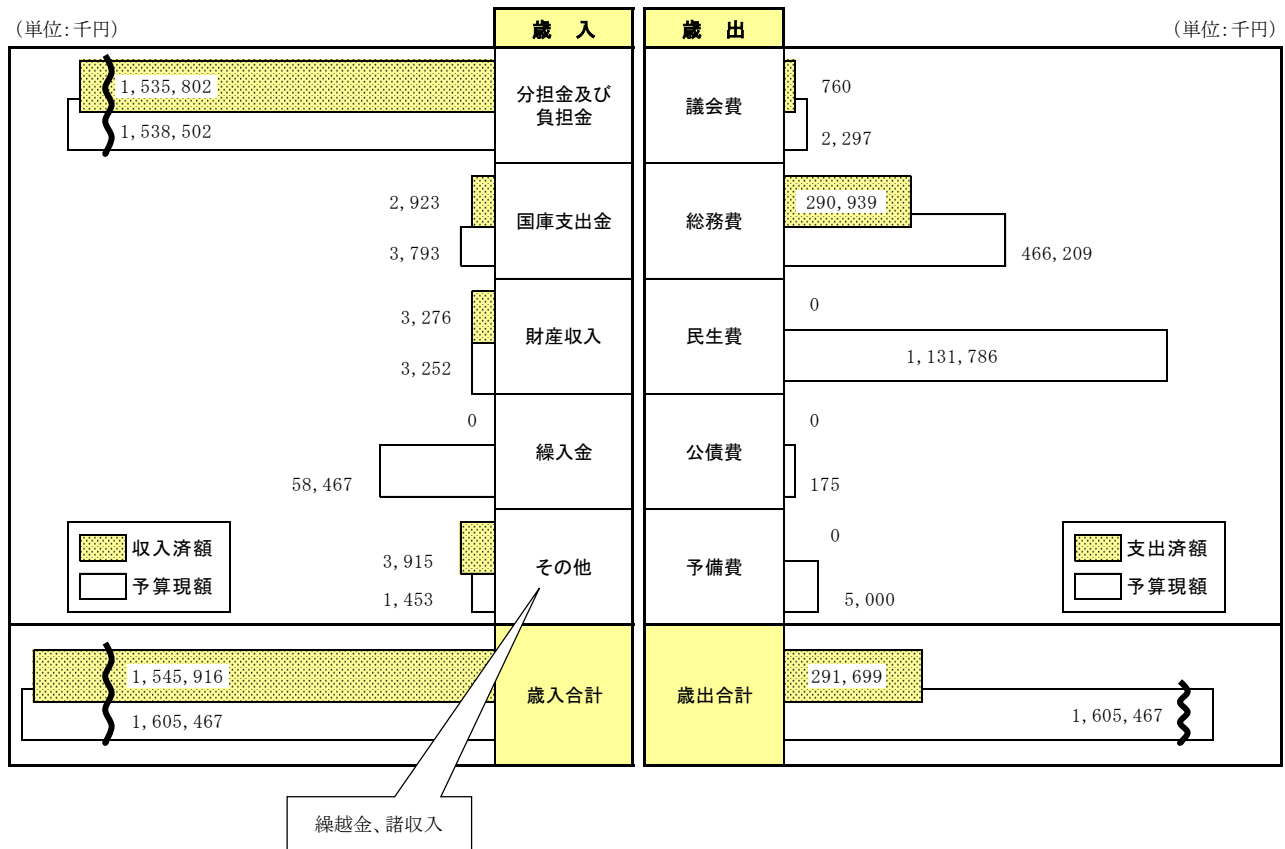
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	1,538,502	1,535,802	99.8%
国庫支出金	3,793	2,923	77.1%
財産収入	3,252	3,276	100.7%
繰入金	58,467	0	0.0%
繰越金	1	0	0.0%
諸収入	1,452	3,915	269.6%
合 計	1,605,467	1,545,916	96.3%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	2,297	760	33.1%
総務費	466,209	290,939	62.4%
民生費	1,131,786	0	0.0%
公債費	175	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,605,467	291,699	18.2%

グラフ「令和7年度一般会計予算の執行状況（令和8年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

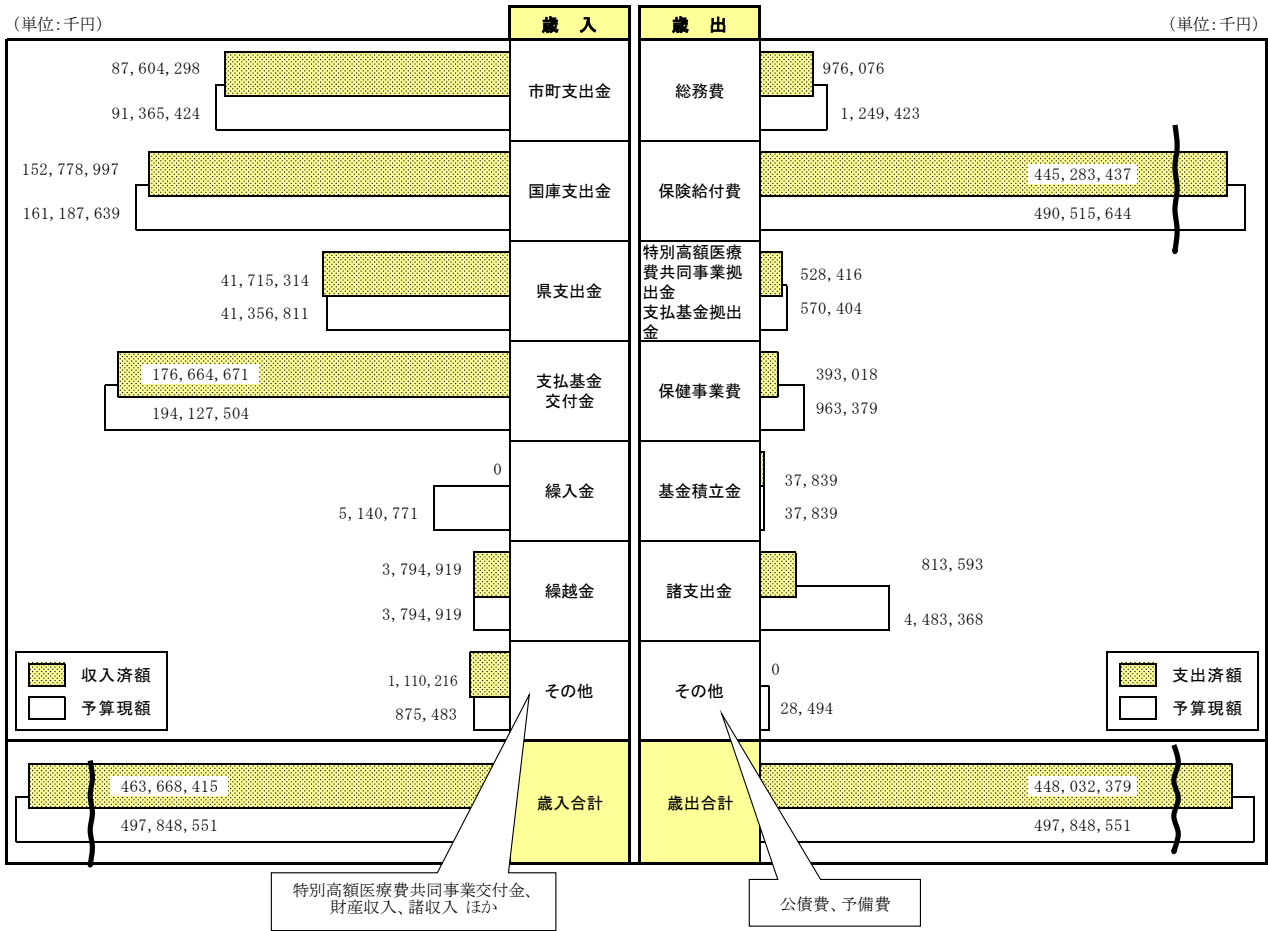
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	91,365,424	87,604,298	95.9%
国庫支出金	161,187,639	152,778,997	94.8%
県支出金	41,356,811	41,715,314	100.9%
支払基金交付金	194,127,504	176,664,671	91.0%
特別高額医療費 共同事業交付金	267,681	350,254	130.8%
財産収入	37,839	38,087	100.7%
繰入金	5,140,771	0	0.0%
繰越金	3,794,919	3,794,919	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	569,962	721,875	126.7%
合 計	497,848,551	463,668,415	93.1%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	1,249,423	976,076	78.1%
保険給付費	490,515,644	445,283,437	90.8%
特別高額医療費 共同事業拠出金	304,295	284,483	93.5%
支払基金拠出金	266,109	243,933	91.7%
保健事業費	963,379	393,018	40.8%
基金積立金	37,839	37,839	100.0%
公債費	3,494	0	0.0%
諸支出金	4,483,368	813,593	18.1%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	497,848,551	448,032,379	90.0%

グラフ「令和7年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（令和8年3月31日現在）」



(注) 上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

2 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

令和8年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	1	令和3年度財務会計システム一式

(取得価格1件100万円以上の物品)

【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	963,912,699	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療給付準備基金	11,504,152,331	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

3 一時借入金及び地方債の借入状況

(1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

令和7年10月1日から令和8年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

(2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

令和8年3月31日現在において、借入れはありません。

4 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用等に充てられる「事務費負担金」及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

令和7年10月1日から令和8年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	13,340,082	278,033	6,838,833	20,456,948
呉市	3,022,346	62,987	1,951,740	5,037,073
竹原市	308,652	10,733	228,980	548,365
三原市	1,020,278	28,028	643,110	1,691,416
尾道市	1,542,476	40,314	1,032,136	2,614,926
福山市	4,953,525	116,785	2,840,460	7,910,770
府中市	485,042	13,988	267,204	766,234
三次市	556,129	17,291	358,554	931,974
庄原市	413,229	13,968	316,081	743,278
大竹市	336,035	10,638	281,030	627,703
東広島市	1,759,326	46,401	1,142,499	2,948,226
廿日市市	1,416,225	32,696	831,692	2,280,613
安芸高田市	329,531	11,345	225,696	566,572
江田島市	322,922	10,278	277,738	610,938
府中町	544,864	15,133	296,603	856,600
海田町	289,109	10,076	162,800	461,985
熊野町	314,289	10,132	206,166	530,587
坂町	125,454	6,561	84,890	216,905
安芸太田町	100,376	5,488	80,346	186,210
北広島町	202,566	8,477	162,477	373,520
大崎上島町	101,963	5,845	73,061	180,869
世羅町	185,534	7,915	152,204	345,653
神石高原町	111,752	6,123	86,237	204,112
合計	31,781,705	769,235	18,540,537	51,091,477

令和8年度広域連合の当初予算

一般会計は、制度運営に必要な事務費の減額等により、前年度比で5,510万円の減額としました。

特別会計は、被保険者数の増加等を見込み、前年度比で201億426万9千円の増額としました。

1 一般会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	1,497,620	1,538,785	△ 41,165
国庫支出金	3,755	3,793	△ 38
財産収入	5,169	1,095	4,074
繰入金	80,000	100,000	△ 20,000
繰越金	1	1	0
諸収入	3,481	1,452	2,029
合 計	1,590,026	1,645,126	△ 55,100

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	2,387	2,297	90
総務費	458,927	461,608	△ 2,681
民生費	1,123,516	1,176,046	△ 52,530
公債費	196	175	21
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,590,026	1,645,126	△ 55,100

2 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	98,625,997	90,920,559	7,705,438
国庫支出金	166,604,619	161,103,930	5,500,689
県支出金	42,708,051	41,324,258	1,383,793
支払基金交付金	200,048,310	194,951,637	5,096,673
特別高額医療費 共同事業交付金	359,942	267,681	92,261
財産収入	44,665	13,574	31,091
繰入金	4,451,354	4,270,433	180,921
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	674,276	560,873	113,403
合 計	513,517,216	493,412,947	20,104,269

(歳出)

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	1,307,742	1,211,118	96,624
保険給付費	508,531,220	490,515,644	18,015,576
特別高額医療費 共同事業拠出金	409,236	304,295	104,941
支払基金拠出金	2,022,018	313,988	1,708,030
保健事業費	1,096,416	963,493	132,923
基金積立金	59,778	13,574	46,204
公債費	3,905	3,494	411
諸支出金	61,901	62,341	△440
予備費	25,000	25,000	0
合 計	513,517,216	493,412,947	20,104,269

【市町からの事務費分担金の令和8年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手分担金によって賄われています。

令和8年度の各市町の手分担金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10%、高齢者人口割50%、総人口割40%）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位：千円)

(単位：人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	541,474	36.4%
呉市	120,398	8.1%
竹原市	20,601	1.4%
三原市	53,739	3.6%
尾道市	76,809	5.2%
福山市	225,300	15.2%
府中市	26,754	1.8%
三次市	32,695	2.2%
庄原市	26,122	1.8%
大竹市	20,510	1.4%
東広島市	90,184	6.1%
廿日市市	63,307	4.3%
安芸高田市	21,888	1.5%
江田島市	19,854	1.3%
府中町	29,489	2.0%
海田町	19,726	1.3%
熊野町	19,754	1.3%
坂町	12,736	0.9%
安芸太田町	10,393	0.7%
北広島町	16,362	1.1%
大崎上島町	11,079	0.7%
世羅町	15,255	1.0%
神石高原町	11,767	0.8%
合計	1,486,196	100.0%

高齢者人口	総人口
183,941	1,168,848
46,564	197,875
6,126	22,157
18,768	85,931
28,359	124,870
78,963	452,377
8,399	34,512
10,461	47,357
8,555	30,552
5,648	25,040
27,589	191,164
20,916	114,715
6,489	25,517
5,910	20,240
7,687	51,899
4,297	30,796
5,384	23,416
2,355	12,337
1,834	5,255
4,107	16,772
2,078	6,696
3,739	14,267
2,398	7,625
490,567	2,710,218

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：令和7年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：令和7年9月30日現在の住民基本台帳

主要な予算科目の内容

1 一般会計

(歳入)

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する 23 市町からの事務費分担金
国庫支出金	広域連合ごとの事情に応じて交付される補助金等
財産収入	財政調整基金の運用利子
繰入金	財政調整基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	預金利子等のその他の収入

(歳出)

区 分	説 明
議会費	広域連合議会の運営に関する経費
総務費	広域連合の運営に関する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費に充てるための繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

2 後期高齢者医療特別会計

(歳 入)

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の1/12相当の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の3/12相当の公費負担や、広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の1/12相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療給付の発生による財政影響を緩和するための交付金
財産収入	給付準備基金の運用利子
繰入金	一般会計、給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	交通事故などの第三者行為に伴う納付金等のその他の収入

(歳 出)

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の運営に関する経費
保険給付費	被保険者が受けた医療等の医療給付に関する経費
特別高額医療費 共同事業拠出金	各広域連合が共同して負担する特別高額医療費共同事業に係る拠出金
支払基金拠出金	後期高齢者医療制度が支援する出産育児支援金等の拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金等
基金積立金	給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫支出金、県支出金、市町支出金の返還等
予備費	不測の支出に備えるための経費